

第41回農業機械士全国大会京都大会開催要領

1 趣 旨

農業機械士協議会は、生産現場における農業機械の効率的利用、農作業安全の推進に大きな貢献をしてきました。しかし、他の産業の作業事故が低下しているのに比べ、農作業事故は減少しておらず、事故防止は関係者が一丸となって取り組むべき緊急の課題となっています。

農業者の高齢化が進む中、農作業事故は農業者自身の取組が最も重要であり、地域において農作業安全をリードする農業機械の専門家としての農業機械士の役割はますます重要となっています。

このため、全国各地の農業機械士、農業機械化行政等に関わる関係者が一堂に会し、農業機械の効率利用並びに農作業事故防止に関する活動について情報交換・交流・学習を行い、今後の機械士協議会活動に資するため本大会を開催します。

2 大会行事

- (1) 第41回全国農業機械士協議会役員会・通常総会
- (2) 第41回農業機械士全国大会京都大会式典
- (3) 事例報告、講演
- (4) 現地視察研修

3 主 催

第41回農業機械士全国大会京都大会実行委員会
(全国農業機械士協議会、京都府農業機械士協議会、京都府)

4 後 援

農林水産省
一般社団法人日本農業機械化協会
一般社団法人日本農村医学会
京都機械工具株式会社

5 協 賛

大会趣旨に賛同し協賛広告依頼のあった団体

6 開催期日・開催場所

- (1) 期 日
平成28年7月11日(月)～12日(火)
- (2) 場 所
ルビノ京都堀川 (朱雀の間、みやこの間)
京都府京都市上京区東堀川通下長者下ル

TEL 075-432-6161

7 日程

【7月11日（月）1日目】

- 午前 9:30～10:00 役員受付 会場：3階 朱雀の間（9:00～12:00）
10:00～11:00 全国農業機械士協議会役員会
11:00～12:00 全国農業機械士協議会通常総会
- 午後 12:00～13:00 式典受付 会場：2階 みやこの間（12:00～18:00）
13:00～14:30 農業機械士全国大会式典
14:30～14:45 休憩
14:45～15:15 事例報告
「農作業危険事象（ヒヤリ・ハット）の実態と防止」
京都府農業機械士協議会 副会長 小林義博氏
- 15:20～15:50 記念講演
「革新工学センターにおける農作業安全研究の
取り組みについて」
農業技術革新工学研究センター
総合機械化研究領域畜産工学ユニット長 志藤博克氏
- 15:55～16:35 記念講演
「整備の観点からの農作業安全」
KTC・京都機械工具株式会社 太田省三氏（予定）
- 18:00～ 情報交換会 場所：みやこの間

【7月12日（火）2日目】

- 午前 8:30 集合、出発
9:30～11:00 KTC（京都機械工具株式会社）
11:30～12:30 月桂冠大蔵記念館
13:00～14:30 昼食・キザクラカップカントリー
15:30 ルビノ京都堀川 到着 解散
（JR京都駅 下車可）

8 参加予定人数

200名

9 大会経費

式典参加費（資料代）	<u>2000</u> 円
情報交換会費	<u>6500</u> 円
（宿泊費はルビノ京都堀川	<u>8130</u> 円朝食付き）
視察代	<u>2500</u> 円（昼食込）